

利用のための PC 環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

(1) ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関する要件を示します。

項目	要件	
パソコン	Windows パソコン	
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨	
メモリ	Windows10	Windows11
	32bit版:1.0GB以上を推奨	4.0GB 以上を推奨
	64bit 版:2.0GB 以上を推奨	
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上	
ディスプレイ	1,024×768ピクセル(XGA)以上の解像度	
インターフェース	ICカードリーダを接続するためのUSBポート1つ	
ICカードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの	

(2) ソフトウェア

項目	要件
OS(基本ソフト)	Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版) Windows11 Home/Pro (64bit 版)
ブラウザ	Microsoft Edge(Chromium 版)(バージョン 89 以上) Google Chrome(バージョン 89 以上) ※Microsoft Edge の IE モードは対応しておりません。
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
.NET Framework	.NET Framework 4.6.2 以上

(3) インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP: Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS: Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP: Lightweight Directory Access Protocol

(4) その他

その他、次の事項にご留意ください。

- ・使用する Windows ユーザ名やドメイン名は、2バイト文字(全角文字)を使用しないで下さい。
- ・ご利用の認証局により、ハードウェアの要件に CD-ROM が必要な場合があります。
認証局にご確認をお願いします。
- ・電子入札システムを使用する際は、**次ページ以降のブラウザの設定**を必ず行ってください。
ブラウザの設定はご利用になるブラウザによって設定方法が変わりますので、ご注意ください。
設定を行わない場合、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。
パソコンを利用するユーザーが複数ある場合は、ユーザー毎に同じ設定を行ってください。

【Microsoft Edge の設定】

Microsoft Edge (Chromium 版)で電子入札システムを利用する際は、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

キャッシュクリア、ポップアップ許可の設定

以下の手順で実施してください。

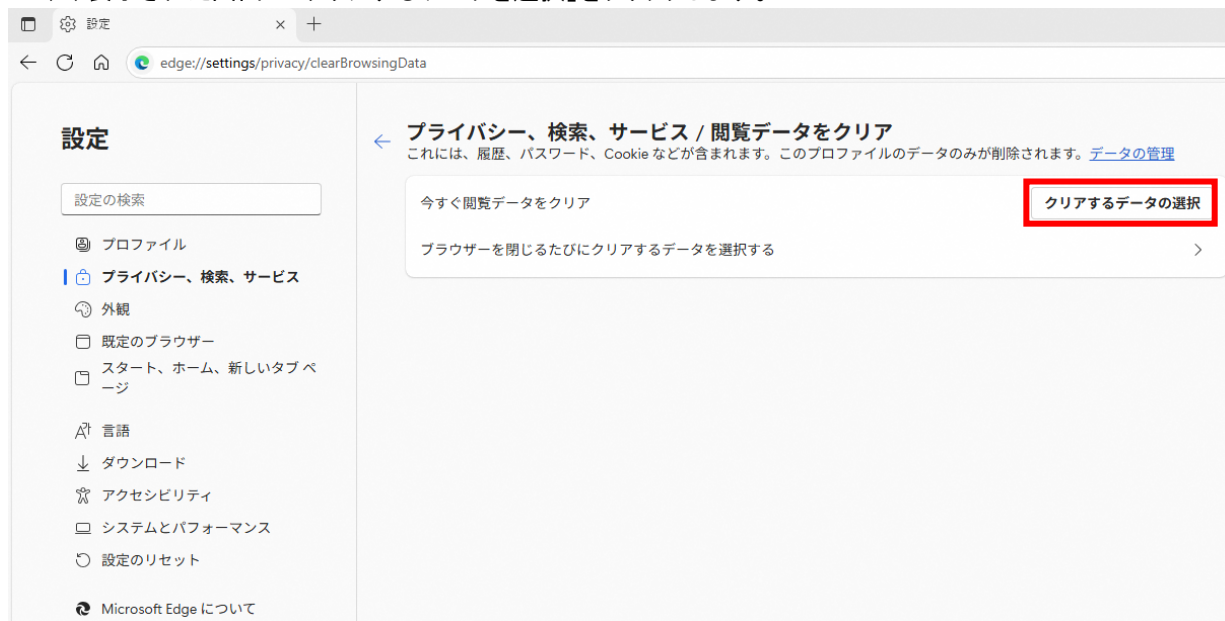
- (1) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(2) 左側のメニューにある「プライバシー、検索、サービス」をクリックし、表示された画面の「閲覧データをクリア」をクリックします。



(3) 表示された画面の「クリアするデータを選択」をクリックします。



- (4)「Cookie およびその他のサイト データ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「今すぐクリア」をクリックします。



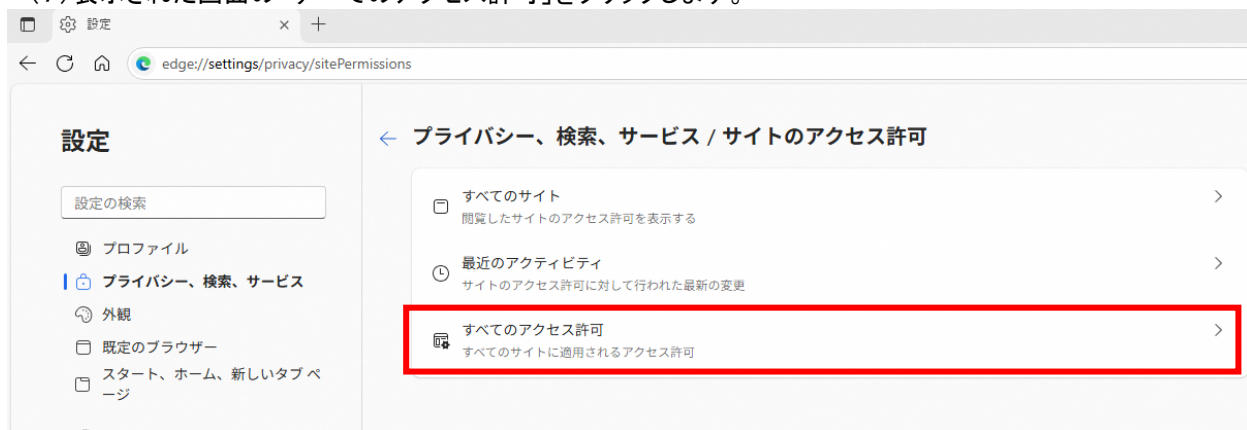
(5) Microsoft Edge を起動し、ウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックし、表示されたメニューの「設定」をクリックします。



(6)画面左側のメニューの「プライバシー、検索、サービス」をクリックして、表示された画面の「サイトのアクセス許可」をクリックします。



(7)表示された画面の「すべてのアクセス許可」をクリックします。



(8)表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。



(9)「ポップアップの送信とリダイレクトの使用を許可しました」の「サイトの追加」をクリックします。

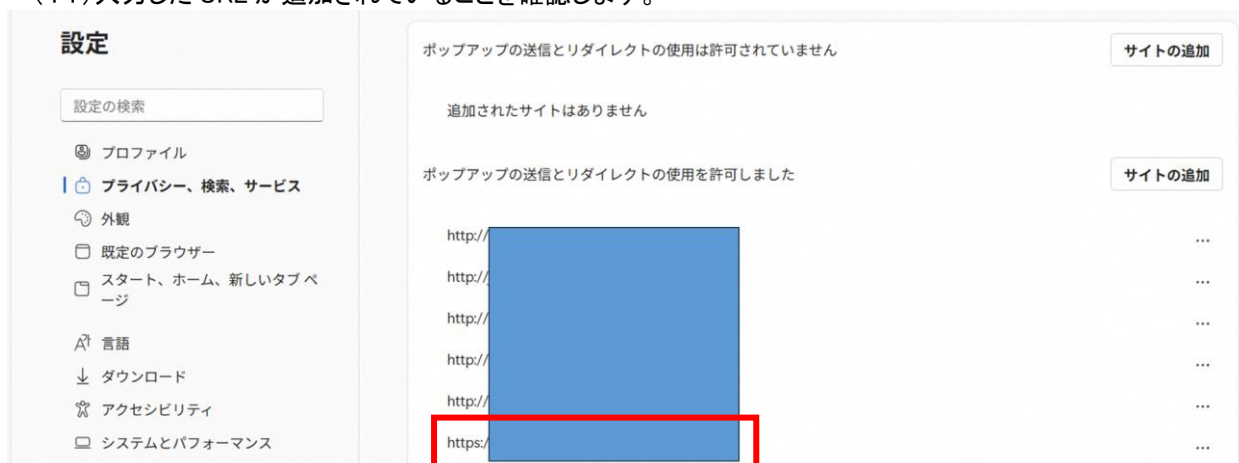


(10) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」をクリックします。

URL	
インターネット環境にて利用する場合	https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp



(11) 入力した URL が追加されていることを確認します。



Microsoft Edge の設定は以上です。

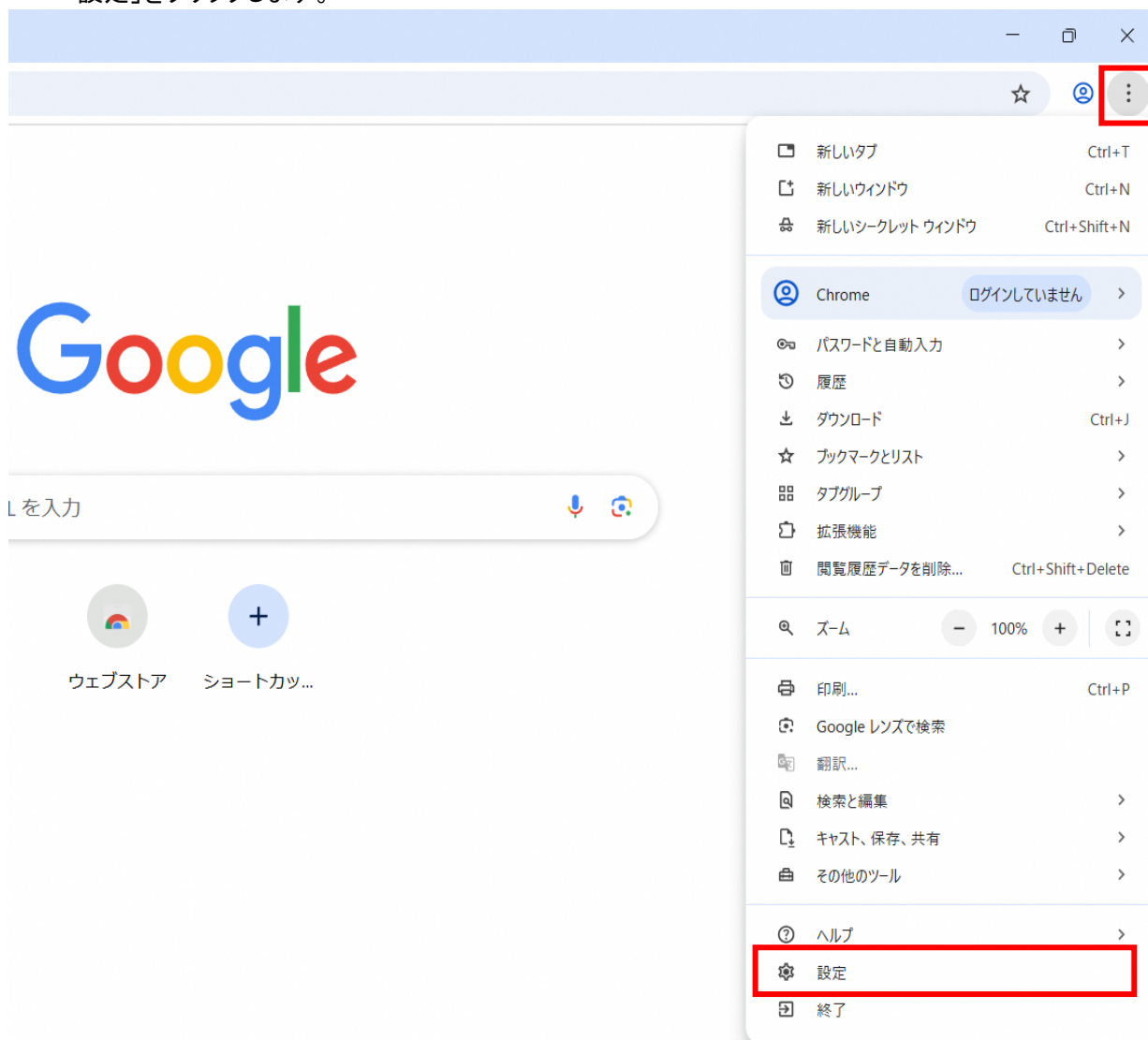
【Google Chrome の設定】

Google Chrome で電子入札システムを利用する際は、以下の「キャッシュクリア」と「ポップアップ許可の登録」を行ってください。

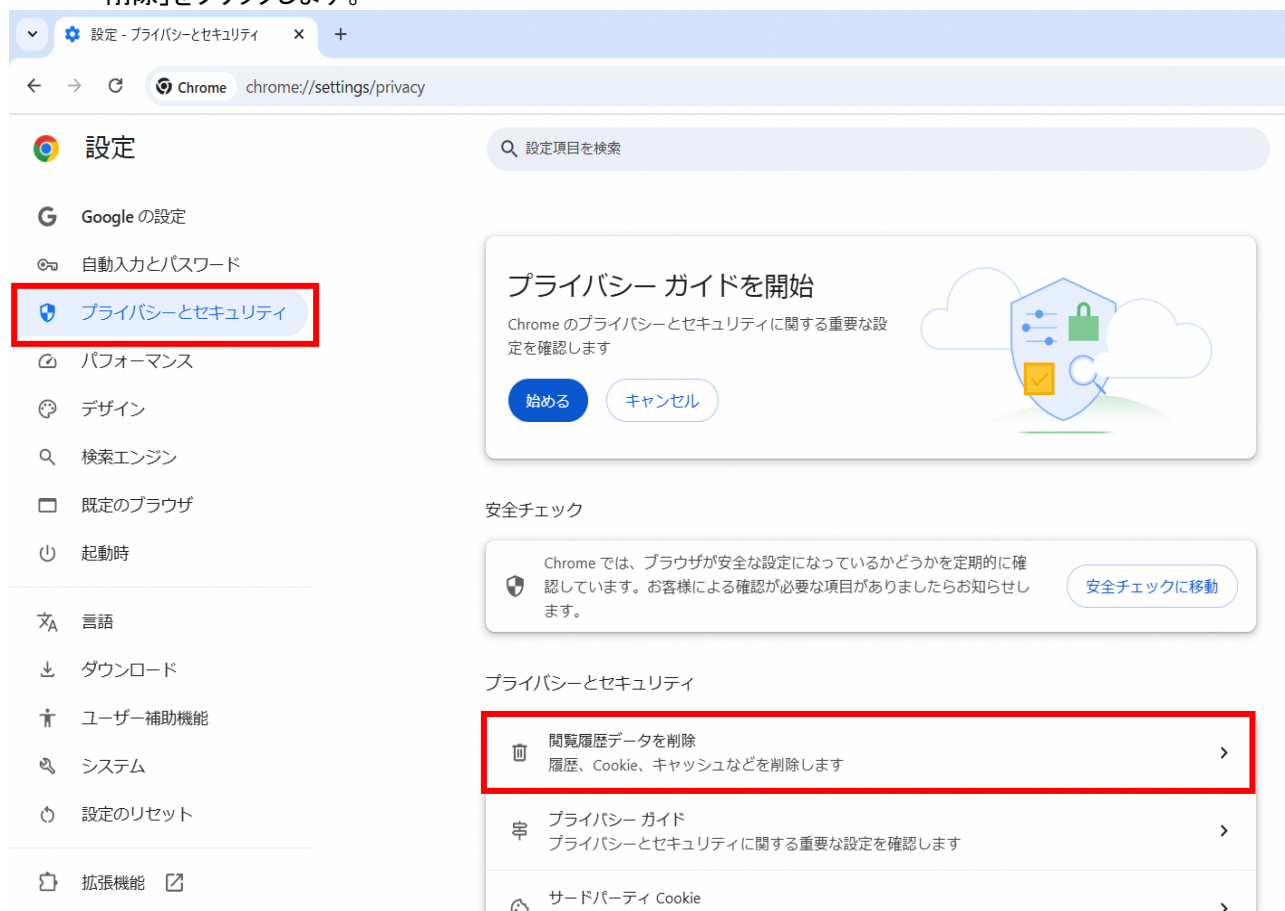
これらの操作は、初回利用時には必ず実施してください。なお、電子入札システムの操作で不具合が発生した場合、再度これらの操作を行うことで改善されることがあります。

キャッシュクリア、ポップアップ許可の登録

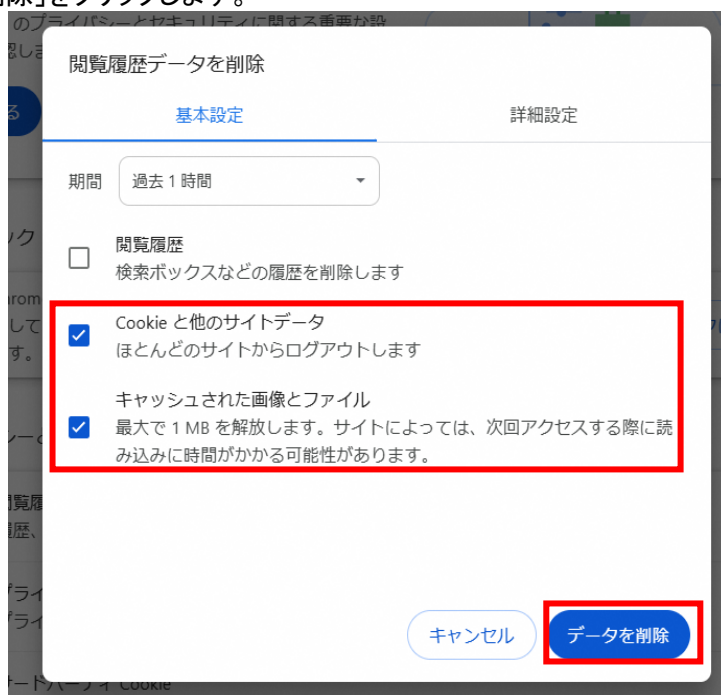
(1) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



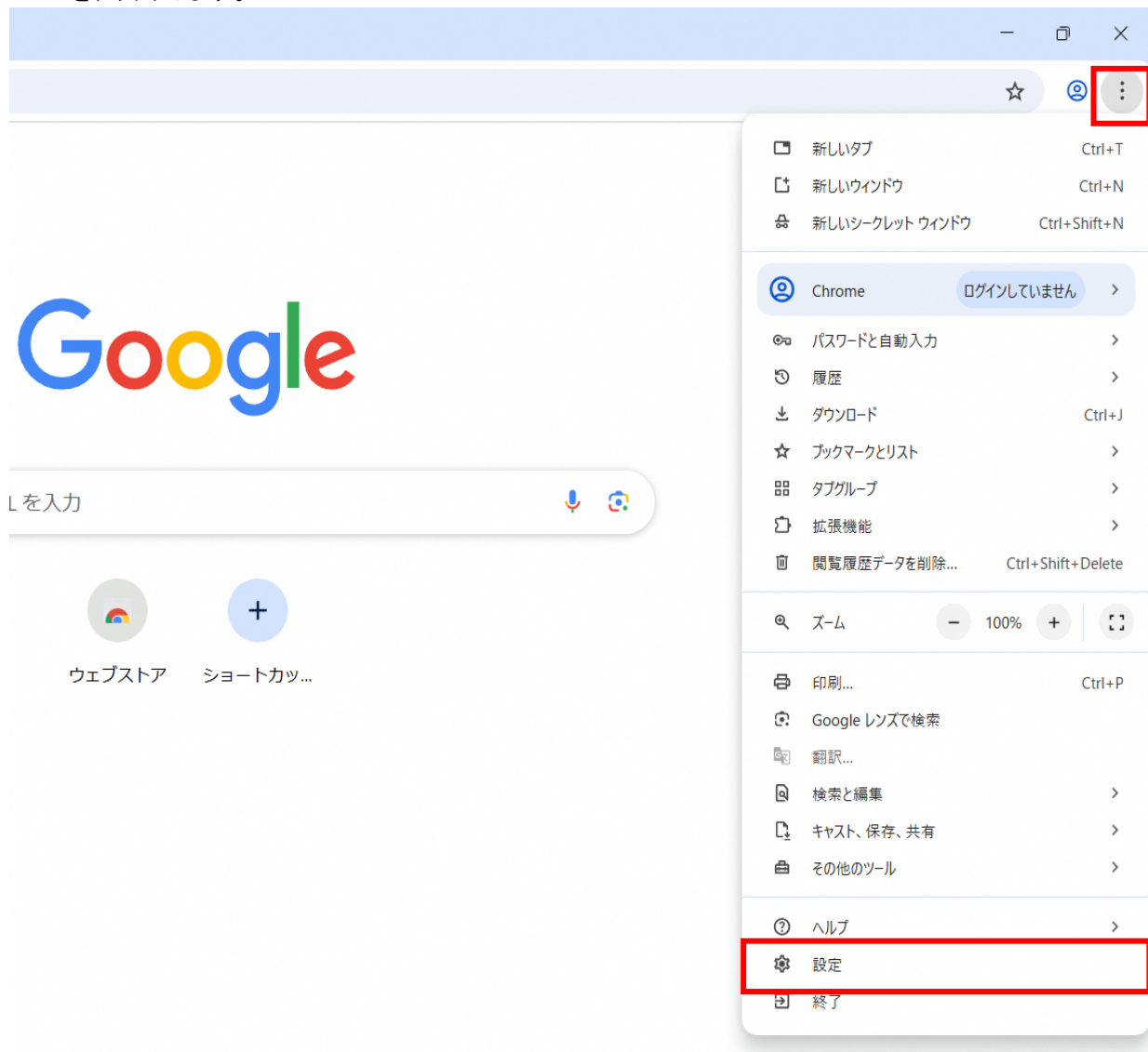
(2)画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された画面の「閲覧履歴データを削除」をクリックします。



(3)「Cookie と他のサイトデータ」と「キャッシュされた画像とファイル」のチェックボックスをチェック☑してから、「データを削除」をクリックします。



(4) Google Chrome のウィンドウ右上の「×」のすぐ下にある「…」をクリックして、表示されたメニューから「設定」をクリックします。



(5)画面左側のメニューの「プライバシーとセキュリティ」をクリックして、表示された一覧から「サイトの設定」をクリックします。

設定 - プライバシーとセキュリティ x +

Chrome chrome://settings/privacy

設定

設定項目を検索

- Google の設定
- 自動入力とパスワード
- プライバシーとセキュリティ**
- パフォーマンス
- デザイン
- 検索エンジン
- 既定のブラウザ
- 起動時

- 言語
- ダウンロード
- ユーザー補助機能
- システム
- 設定のリセット

- 拡張機能
- Chrome について

プライバシー ガイドを開始

Chrome のプライバシーとセキュリティに関する重要な設定を確認します

[始める](#) [キャンセル](#)

安全チェック

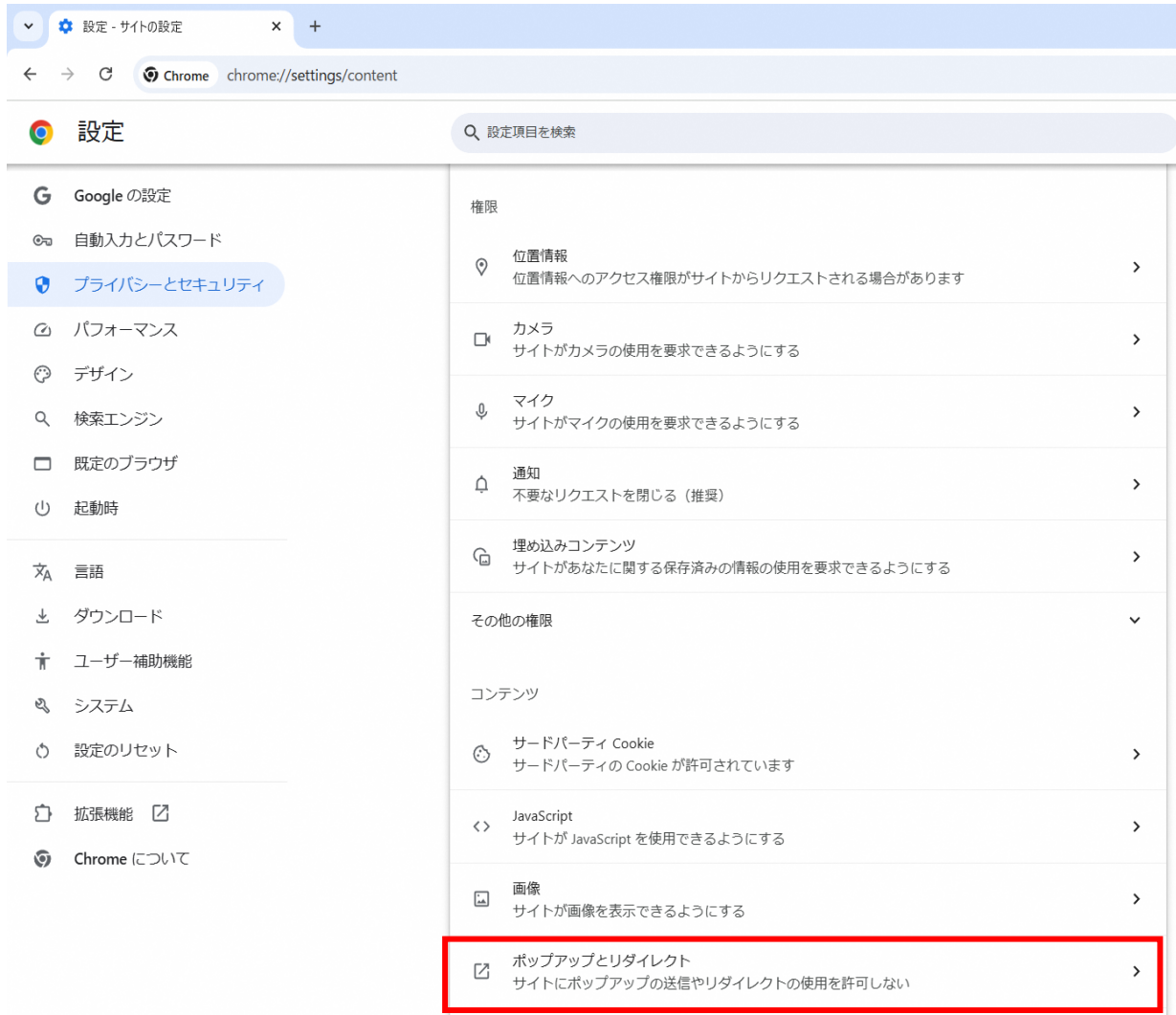
Chrome では、ブラウザが安全な設定になっているかどうかを定期的に確認しています。お客様による確認が必要な項目がありましたらお知らせします。

[安全チェックに移動](#)

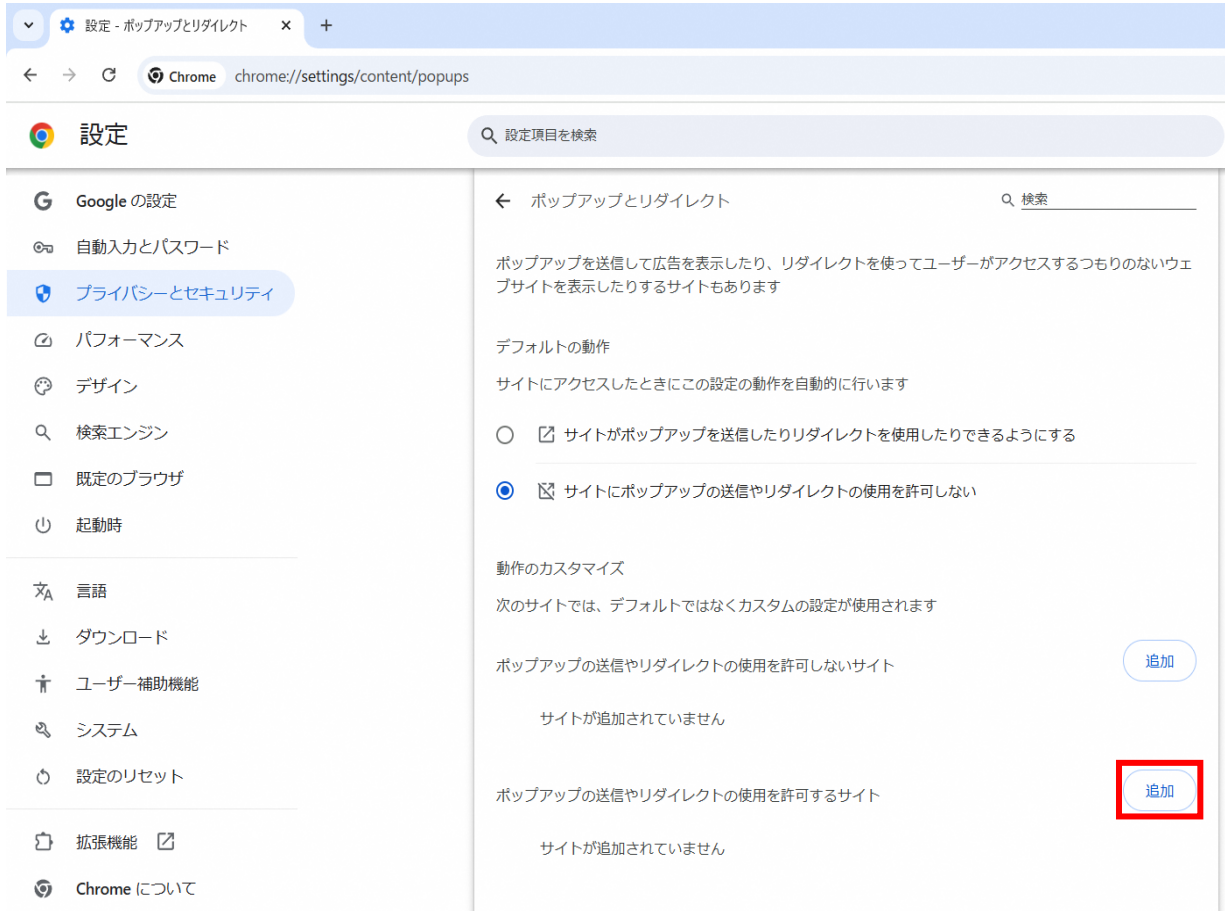
プライバシーとセキュリティ

- 閲覧履歴データを削除
履歴、Cookie、キャッシュなどを削除します
- プライバシー ガイド
プライバシーとセキュリティに関する重要な設定を確認します
- サードパーティ Cookie
サードパーティの Cookie が許可されています
- 広告プライバシー
ウェブサイトが広告表示に使用する情報をカスタマイズします
- セキュリティ
セーフ ブラウジング（危険なサイトからの保護機能）などのセキュリティ設定
- サイトの設定**
サイトが使用、表示できる情報（位置情報、カメラ、ポップアップなど）を制御します

(6)表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

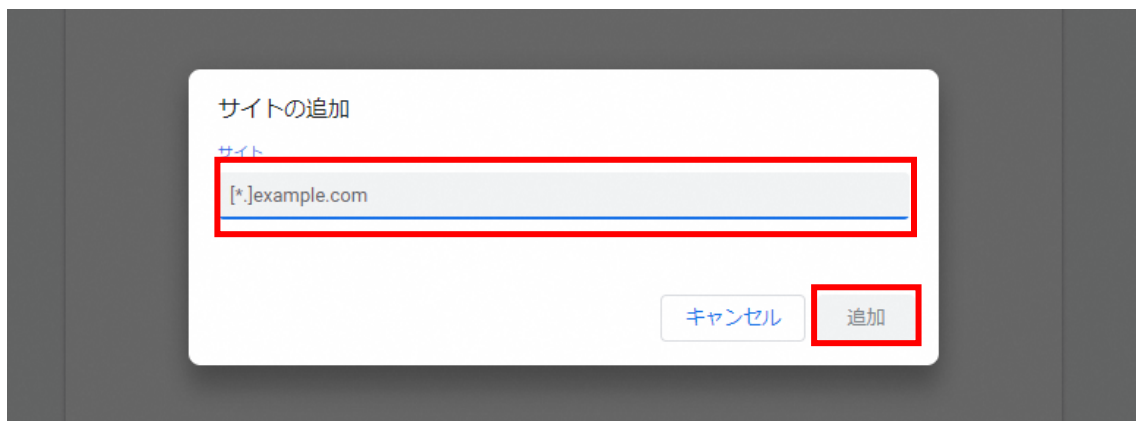


(7)「ポップアップの送信やリダイレクトの使用を許可するサイト」欄の右にある「追加」をクリックします。

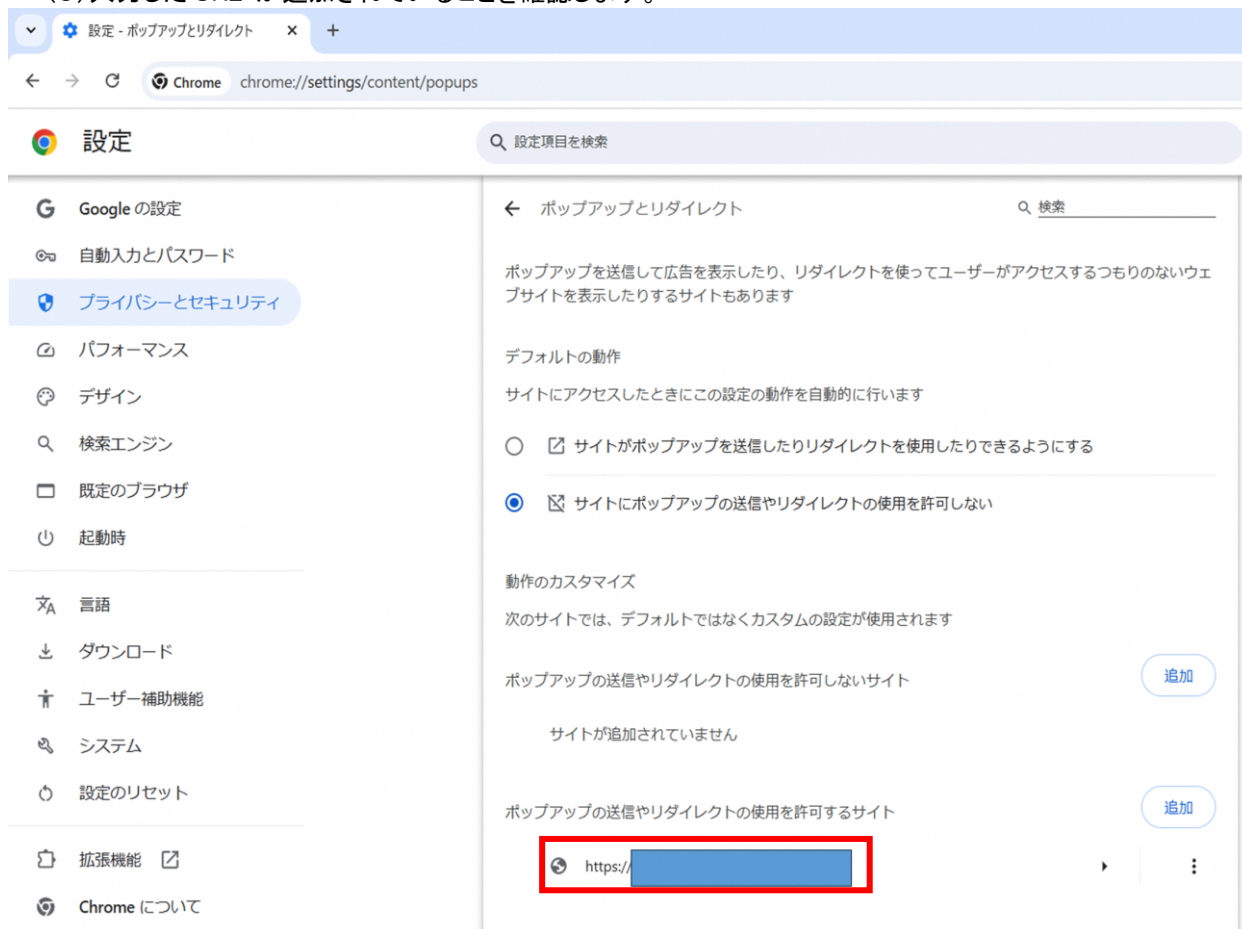


(8) 利用する電子入札システムの URL を入力し、「追加」をクリックします。

URL	
インターネット環境にて利用する場合	https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp



(9) 入力した URL が追加されていることを確認します。



Google Chrome の設定は以上です。

使用フォントに関する設定方法

電子入札システムでは JIS2004 フォントパッケージを使用することが出来ません。以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

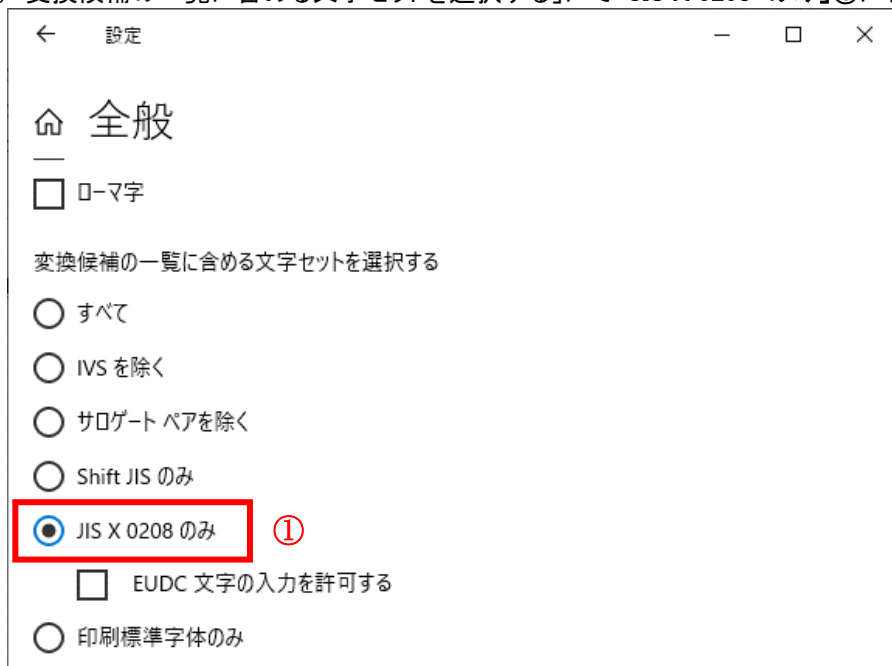
1. Windows10(バージョン 2004 以降)または Windows11 をご利用の方

(1) ツールバーに表示される「A」や「あ」を右クリックし、「設定」①を選択します。

(2) Microsoft IME の設定画面より、「全般」①をクリックします。



(3) 「変換候補の一覧に含める文字セットを選択する」にて「JIS X 0208 のみ」①にチェックをします。



フォントの設定は以上です。